

南小便り

たくさんの方々のご協力のおかげで**運動会**が無事終わりました。ありがとうございます。“無事”というのは、大きな事故、怪我などがなく終わったという意味で、何事もなかったということではありません。たくさんの方が起こっていました。入場行進の指揮者として大きなプレッシャーと闘いながら、運動場に響き渡る大きな声で号令を出せた喜びに浸る子。応援団のリーダーとしての仕事をやり終え、達成感と開放感に胸が震えた子。絶対1位を取りたいと願い、努力し、ヤッターとばかりに徒競走のゴールテープを切った子。騎馬戦では、工夫と作戦が見事に決まり満足いっぱいの子。みんなで作り上げた組立体操が、練習以上の最高の出来になって喜び合う子。ダンスの最後に、お家の方の嬉しそうな笑顔を見て、自分の笑顔がさらに輝いた子。もちろん、うまくいった子もいれば、そうじゃなかった子もいます。うまくいかなかったことが、予想通りのときもあれば、思わぬ失敗の場合もあります。それでも、



やる気みなぎる顔、顔、顔。たった1票差の大接戦。

ともに挑んだ子どもたち。讚えてやりたいと思います。子どもたちの様々な思いを、一層の自信にしたり、具体的なめあてにしたり、やる気にしたりするのがまわりの大人の仕事です。

160枚も撮った写真を整理していると、あらためて出会える子どもたちの顔。真剣、忍耐、緊張、歓喜……。運動会はいいものです。



6年生が作ったたくさんのテルテル坊主のご利益がありました。



一生懸命と笑顔で踊っていました。



お家の方にも頑張ってくださいました。



横山美樹さんが、見事な交通安全宣言。



南っ子の心がかたちになりました。